

制限外積載許可申請書の記載例

【例】

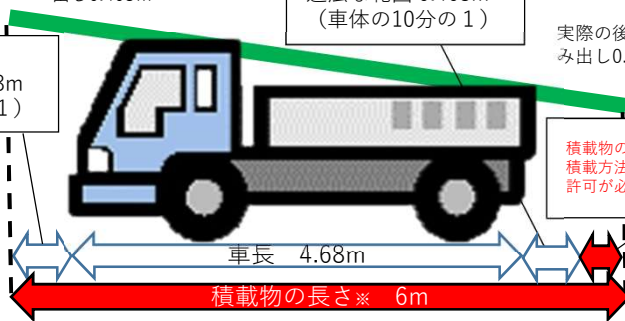
積載の方法（前）
適法な範囲 0.468m
（車体の10分の1）

実際の前のみ出し0.468m

積載の方法（後）
適法な範囲 0.468m
（車体の10分の1）

実際の後ろのみ出し0.852m

積載物の大きさ、
積載方法
許可が必要0.384m



※積載物の長さとは、貨物の長さではなく、積載した状態で積載物の両端から路面に垂線を下ろした地点間の長さのことをいう。

このケースでは、

■積載物の大きさの制限
積載物の長さ－（車長×1.2）
＝6－（4.68×1.2）
＝0.384（許可が必要）

■積載方法の制限
（前）のみ出し－（車長×0.1）
＝0.468－（4.68×0.1）
＝0（適法な範囲のみ出し）
（後）のみ出し－（車長×0.1）
＝0.852－（4.68×0.1）
＝0.384（許可が必要）

制限外積載に○

式第四（第八条関係）

制限外積載
設備外積載
荷台乗車
該当するものを四角枠を移動させ、
囲んでください。

許可申請書

運転者の
住所・氏名

〇〇年 9 月 15 日

会社としての運搬の場合
は、会社名を記載

警察署長殿

佐賀市規制1丁目1-1
規制運輸(株)
代表取締役 規制太郎
0952-XX-XXXX

申請者

住所 佐賀市交通町2-2
氏名 規制 次郎
090-XXXX-XXXX

※運転者が複数いる場合は、運転者全員の運転免許証の写しまたは運転者一覧表を添付

車検証のとおり
に記載

免許の種類	大型1種	免許証番号又は 免許情報記録の番号	第91XXXXXXXXXX0号
車両の種類	普通貨物	番号標に表示されている番号	佐賀100まXXXX
車両の諸元	長さ 4.68 m	幅 1.62 m	高さ 1.96 m
			最大積載重量 2,000 kg

※高さ指定
道路は4.1m、
軽四は2.5m

積載物の長さ－（車長×1.2）

積載物の幅－（自動車の幅×1.2）

積載時の高さ－3.8m※

積載物の
大きさの制限

制限をこえる 大きさ又は重量	長さ 0.384 m	幅 余白 m	高さ 余白 m	重量 余白 kg
-------------------	---------------	-----------	------------	-------------

関係機関等と調整が必要

積載方法の
制限

制限をこえる 積載の方法	前 余白 m	後 0.384 m	右 余白 m	左 余白 m
-----------------	-----------	--------------	-----------	-----------

実際の前のみ出し－（車長×0.1）

実際の後ろのみ出し－（車長×0.1）

左右の実際の積載物のみ出す幅－（自動車の幅×1.1）

運転の期間 〇〇年 9 月21 日から 〇〇年 9 月 19 日まで

具体的に記載

運 転 経 路	出 発 地 佐賀市規制1丁目1-1 規制運輸(株)	経 由 地 小城市、多久市	目 的 地 唐津市・田●丁目●番●号 ●●株式会社●●営業所
	通行する道路	国道207号・203号・202号	県道千々賀神田線

第 号

制限外許可証

上記のとおり許可する。ただし、次の条件に従うこと。

条件	
----	--

運転に必要な期間を記入
特例として「同一車両、同一
積載物、同一経路」の場合は、
最大1年まで可能

年 月 日

警察署長 印